

# 第1弾

田植え体験  
×  
講義

## 多摩大学主催

# シルバー・デモクラシー企画

山梨県南アルプス市で  
「食」と「農」に接近する社会参画  
「田植え体験」×「講座」を開講

多摩地域で暮らしながら田舎での農作業にて社会的役割を担う生活を体験。講座は、世界的に注目を集める持続可能社会としての“縄文時代”をテーマに、持続可能性「Sustainability サステナビリティ」とは何かについて考える

Image photo

### 多摩と山梨県の連携

国道16号線沿いの“圏央道”と“中央リニア”開業により劇的に変化する交通体系の中で、異次元の高齢化が進む多摩地域と健康寿命日本一の山梨県との機動的な交流を視野に入れた連携です。



山梨県南アルプス市は、山梨県の西側、南アルプス山麓に位置し、美しい自然に囲まれた地域。個性的な地場産業や伝統文化が息づき、サクランボ、桃、スモモ、ぶどうなどの果樹栽培が盛んに営まれ、たくさんのフルーツが実る果樹園は、この地域の代表的な景色です。

シルバー・デモクラシー企画は、南アルプス市の後援により実施します。

日帰り 5月28日

※雨天決行

■ 参加費 1名 3,000円

(田植え参加料・昼食代・入浴料込)  
※往復バス交通費は、大学負担

■ 参加人数 定員20名(大人限定)

■ 申込方法 メール・FAXにより申込書提出

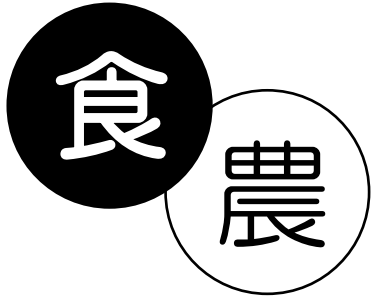
■ 申込締切 5月8日(月)

※申込者多数の場合は抽選

### [第1弾]多摩大学主催『シルバー・デモクラシー企画』申込書

\* 同一ご住所の場合、2名様まで同時にお申し込みいただけます。

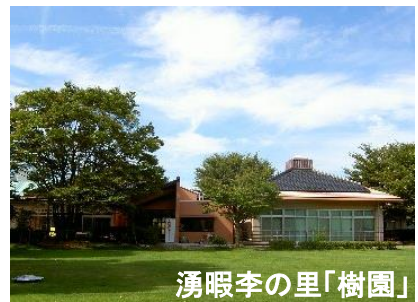
①ふりがな 氏名	年齢( )歳	②ふりがな 氏名	年齢( )歳
ご住所	〒		
電話番号	携帯番号		
E-Mail			



スケジュール

- 7:30 永山駅スクールバス乗り場(参加者乗車)
- 7:45 聖蹟桜ヶ丘駅スクールバス乗り場(参加者乗車)
- 9:30 南アルプス中野せせらぎ棚田倶楽部到着  
山梨県南アルプス市中野2721-1
- 10:00 「田んぼ体験:田植え体験」  
①セレモニー ②準備運動 ③作業指導 ④田植え体験  
(約700㎡の水田に3グループで手作業での田植え体験)
- 12:30 田植え体験終了
- 13:00 南アルプス中野せせらぎ棚田倶楽部出発
- 13:30 湧暇李の里「樹園」到着 山梨県南アルプス市野牛島2722  
昼食および温泉
- 14:45 講義「縄文時代栽培の文化から棚田まで  
～南アルプス市の風土と歴史を中心に～」  
南アルプス市教育委員会 文化財課職員  
※講義後「ふるさと文化伝承館」を担当者の説明により見学
- 16:15 湧暇李の里「樹園」 出発
- 17:45 聖蹟桜ヶ丘駅(参加者降車)
- 18:00 永山駅(参加者降車)

※交通事情により到着時間が遅くなる場合があります



湧暇李の里「樹園」

多摩地域で暮らしながら田舎での農作業にて社会的役割を担う生活を体験。講座は、世界的に注目を集める持続可能社会としての“縄文時代”をテーマに、持続可能性「Sustainability サステナビリティ」とは何かについて考える

<今後の予定>

第2弾

「果樹収穫体験」×「講座」  
7月～8月  
農業生産法人  
(有)アイアンドアイ  
フルーツ グロワーズ  
山梨県南アルプス市  
飯野548

第3弾

「田んぼ体験:稲刈り」  
×「講座」  
10月1日(日)※予定  
南アルプス中野せせらぎ  
棚田倶楽部

当日のお持ち物

- 泥はねしてもよい服装
- 日除け帽子
- タオル(首に巻く)
- 田植え用長靴  
※雨日用の長靴は、泥んこの田んぼでは、足をとられて尻もちをついてしまいます。
- レインコート
- 着替え
- 手袋(薄手のもの)
- 保険証

申込みにあたって

ご自宅から、「永山駅」もしくは「聖蹟桜ヶ丘駅」までの交通費は自己負担となります。  
当日は、手作業にて田植えをおこないます。田植え作業に伴う腰痛などツアー後に症状が出た場合の責任は負いかねます。  
十分お考えのうえ、お申込みください。

お問合せ

多摩大学 学長室事務課  
☎ 042-337-7300    ✉ [relay@gr.tama.ac.jp](mailto:relay@gr.tama.ac.jp)  
FAX 042-337-7103



多摩大学主催  
シルバー・デモクラシー企画

第1弾

山梨県南アルプス市で  
「食」と「農」に接近する社会参画  
「田植え体験」×「講座」を開講